

## 富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	聴解・会話B1
担当教員	水田 佳歩 (MIZUTA, Kaho)
開講学期曜限	前期 (春期)・火曜日 1 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	このクラスはインタビューの録音を聞き・理解した上、様々なトピックについてグループでディスカッションし、グループディスカッションで話し合った成果をまとめ、クラスで発表します。一連の活動を通し、適切な表現で自分の経験や意見を述べる力を身につけます。
達成目標	(1) 相手の意見を理解し、さらに話を展開することができます。 (2) 自分の経験と意見を伝えることができます。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1週目 ガイダンス・聞く力を試そう 2週目 あいづち表現 3週目 日本で体験したいこと／したくないこと 4週目 仲良し活動 5週目 自己紹介と自己PR 6週目 わたしの強み 7週目 キャンパス探検ツアー 8週目 若者ことば 9週目 お別れ会 10週目 期末プレゼンテーションについての説明 11、12週目 「聴解・会話力を上げるために工夫したこととわたしの成長」 (プレゼンテーションおよび相互評価) 13、14週目 ジブリから日本語を学ぼう 15週目 振り返り
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修: ①Moodle で授業予定を把握してください。 ②指示通りに課題を提出したかを確認してください。 事後学修: 授業内で覚えた表現を使ってみてください。
キーワード	中級、会話
受講上の注意	・積極的に授業に参加することが大事です。 ・予習や復習などの自習は、このクラスの学習目標を達成するために必要です。
教科書・参考書等	プリントや学習教材を配布します。
成績評価の方法	授業への参加度:15%、プレゼンテーション70% (自己評価:20%、クラスメイト評価20%、教員評価30%)、振り返りシート:15% *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	